

【立川総合病院 抗血栓薬 周術期休薬期間の目安】

※記載されている休薬期間は、あくまでも「目安」です。実際は患者の状態や出血リスク、休薬による血栓のリスク等に
応じて判断をしてください。

※抜歯、白内障手術、体表の小手術、出血リスクの低い消化器内視鏡で術後出血への対応が容易な場合等は、継続下での
実施が推奨されています。

※脊椎麻酔・硬膜外麻酔・深部神経ブロックを行う際は下記休薬期間より数日長い休薬期間が必要な場合があります。

詳細は麻酔科医にご相談ください。

※通常、術後24～72時間以内に再開をしてください。薬剤によっては負荷投与を考慮してください。

分類	一般名	商品名（青字は当院採用）	術前休薬期間の目安（手術当日を含まない）	
抗 血 小 板 薬	アスピリン	ハイアスピリン錠 アスピリン アスピリン腸溶錠	休薬なしor 7日（出血リスクが高い手術の場合）	
	アスピリン・ダイアルミニウム配合剤	ハファリン配合錠A81 ニトギス配合錠A81 ハッサミン配合錠A81 ファモター配合錠A81		
	アスピリン・ラソグレル配合剤	タケルダ配合錠		
	アスピリン・ホソグレル配合剤	キャプピリン配合錠		
	アスピリン・クロピドグレル配合剤	コンブラピン配合錠 ロレアス配合錠	アスピリン、クロピドグレル両剤の項目を参照 （アスピリン、クロピドグレルそれぞれの処方に変更）	
	クロピドグレル硫酸塩	ブラビックス錠 クロピドグレル錠		
	プラスグレル塩酸塩	エフィエント錠、OD錠	5日	
	チクロピジン塩酸塩	パナルジン錠、細粒 チクロピジン塩酸塩錠	7日	
	チカグレロル	ブリリント錠	7日	
	シロスタゾール	プレタールOD錠、散 シロスタゾール錠、OD錠、内服ゼリー	3日	
	イコサペント酸エチル（EPA）	エパデルS、カプセル、EMカプセル イコサペント酸エチルカプセル、 粒状カプセル	2日	
	ベラプロストナトリウム	ドルナー錠 ベラプロストNa錠 ベラサスLA錠 プロサイリン錠 ケアロードLA錠	1～7日	
	サルボグレラート塩酸塩	アンブラーグ錠、細粒 サルボグレラート塩酸塩錠	1日	
抗 凝 固 薬 ※次 ペ ー ジ 以 降 の 資 料 を 参 照			出血リスクの低い手術	出血リスクが中等度から高度の手術
	ダビガトランエテキシラート メタンシルホン酸塩	ブラザキサカプセル	(Cr \geq 80)：24時間 (79 \geq Cr \geq 50)：36時間 (49 \geq Cr \geq 30)：48時間	(Cr \geq 80)：48時間 (79 \geq Cr \geq 50)：72時間 (49 \geq Cr \geq 30)：96時間
	エドキサバントリ酸塩水和物	リクシアナ錠、OD錠	(Cr \geq 30)：24時間 (29 \geq Cr \geq 15)：36時間	48時間
	リバーロキサバン	イグザレルト錠、OD錠、細粒分包、 ドライシロップ小児用 リバーロキサバン錠		
	アビキサバン	エリキウス錠		
	ワルファリンカリウム	ワーファリン錠、顆粒 ワルファリンK細粒、錠	3～5日 ※必要に応じてヘパリン置換を考慮（別紙参照）	3～5日
血 管 拡 張 薬	リマプロストアルファデクス	オパルモン錠 リマプロストアルファデクス錠	1日	
冠 血 管 拡 張 薬	ジピリダモール	ペルサンチン錠 ジピリダモール散、錠	1日	
	ジラゼブ塩酸塩	コメリアンコーワ錠 ジラゼブ塩酸塩錠	1日	
	トラピジル	トラピジル錠 ロコルナール錠	1日	
高 脂 血 症 薬	オメガ-3脂肪酸エチル	ロトリガ粒状カプセル オメガ-3脂肪酸エチル粒状カプセル	1～7日	

参考資料：2020年JCSガイドライン 冠動脈疾患における抗血栓療法、不整脈薬治療ガイドライン（JCS/JHRS2020改訂版）、肺血栓塞栓症および深部静脈血栓症の診断、治療、予防に関するガイドライン（JCS2017改訂版）、

2012抗血栓薬服用患者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン・2017直接経口抗凝固薬（DOAC）を含めた抗凝固薬に関する追補、2008循環器疾患における抗凝固・抗血小板療法に関するガイドライン

（2009年改訂版 2015.10更新版）、心房細動治療（薬物）ガイドライン（2013年改訂版）、科学的根拠に基づく抗血栓療法患者の抜歯に関するガイドライン（2015年改訂版）、添付文書、インタビューフォーム

術前休薬検討小委員会 2024年9月17日 改訂（ver.4）